



ワークベース那須

資料7-10

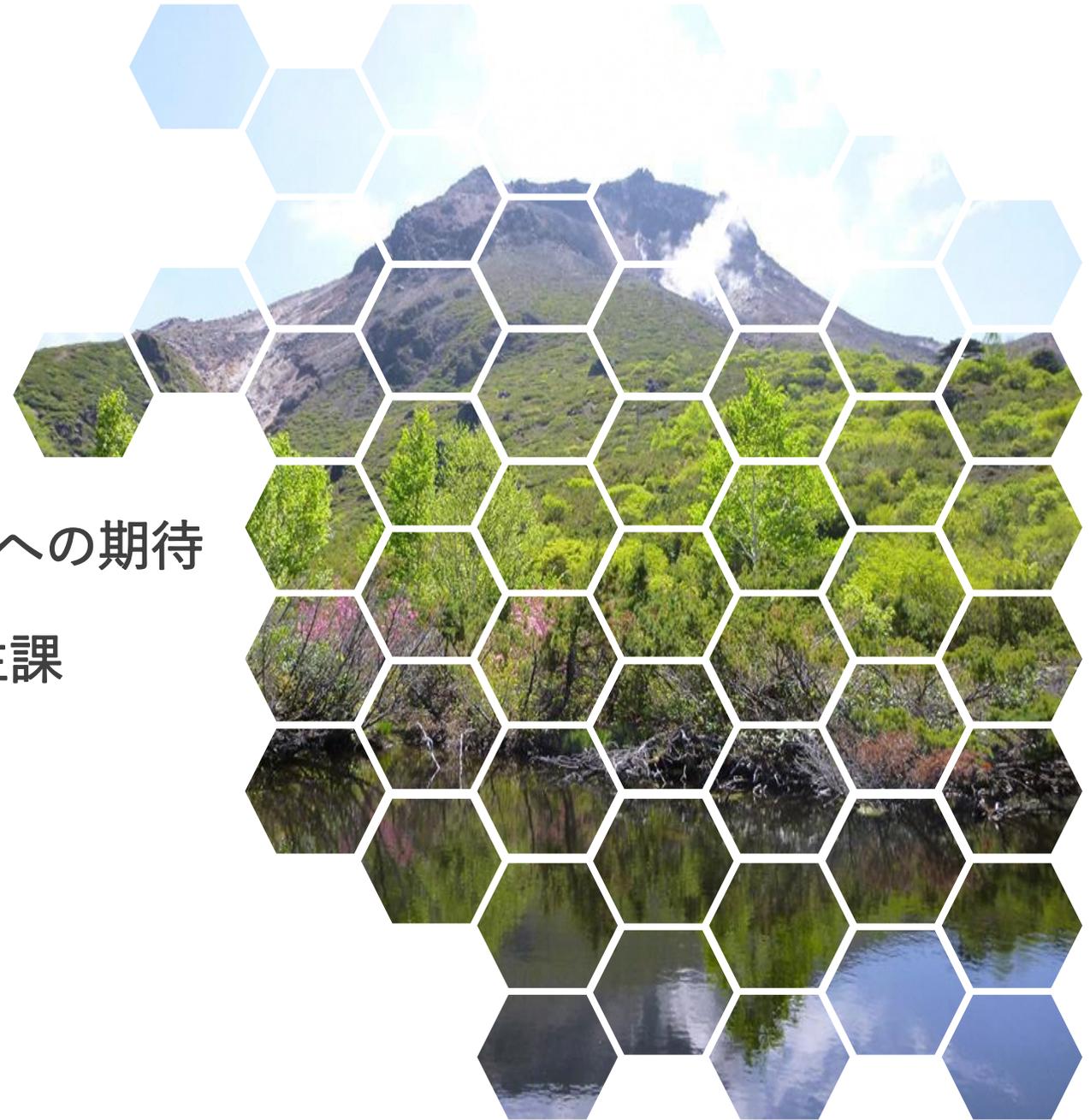
関東デジタル田園都市構想推進協議会 (第7回)

(一社) ナスコンバレー協議会への期待

栃木県那須町ふるさと定住課



那須町ふるさと定住課
リビングシフト推進室



那須町とは・・・イメージ

観光

- ・年間500万人の観光客
- ・豊富なレジャー施設
- ・多種多様な宿泊施設

別荘

- ・日本有数の別荘地帯
- ・約9,500棟の別荘

農業

- ・酪農と米作
- ・6次産業化

温泉

- ・1390年以上の歴史
- ・120以上の源泉がある

御用邸

- ・皇族の別荘
- ・日本で3か所のうちの一つ

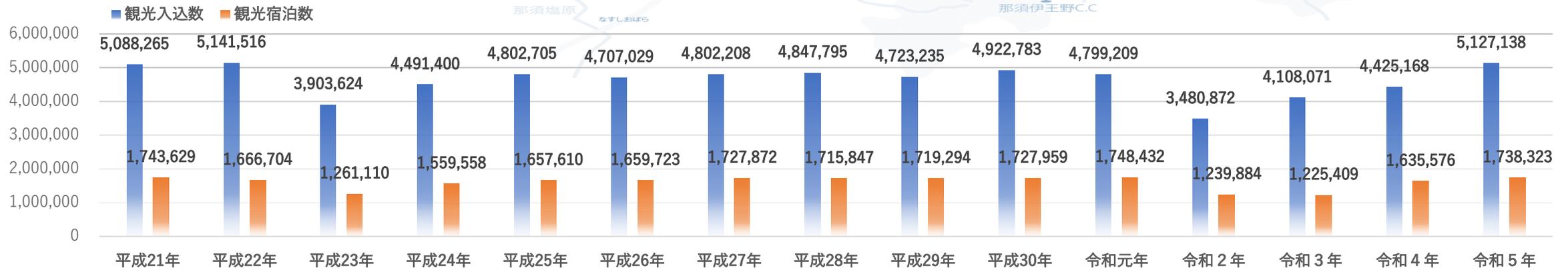
その他

- ・ペット連れに優しい町
- ・カフェやパン屋が多い

自然

春夏秋冬それぞれに
違う表情を見せてくれる那須

観光入込数



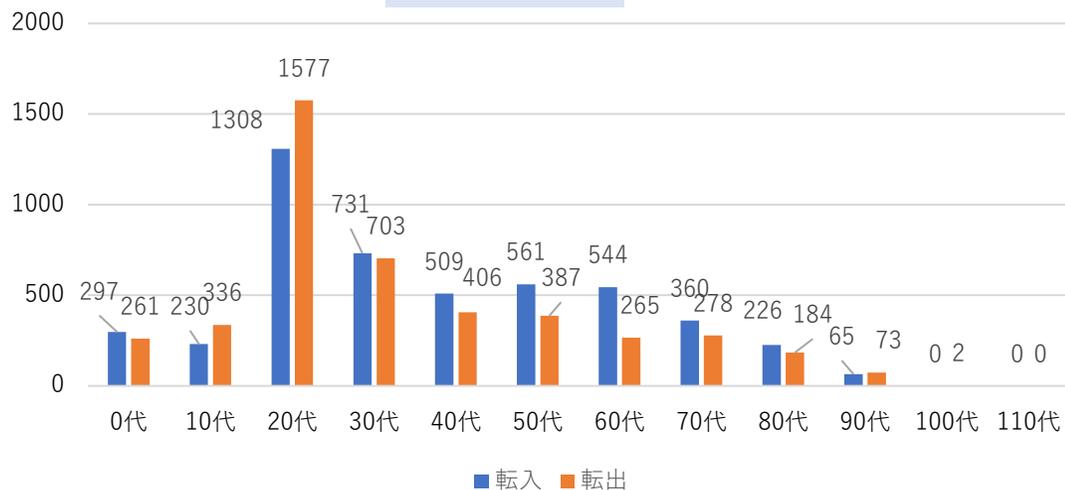
那須町 社会動態

2019年4月(R1)～2024年3月(R5)※5年間

	転入	転出	増減
男性	2,486	2,230	256
女性	2,345	2,242	103
合計	4,831	4,472	+359

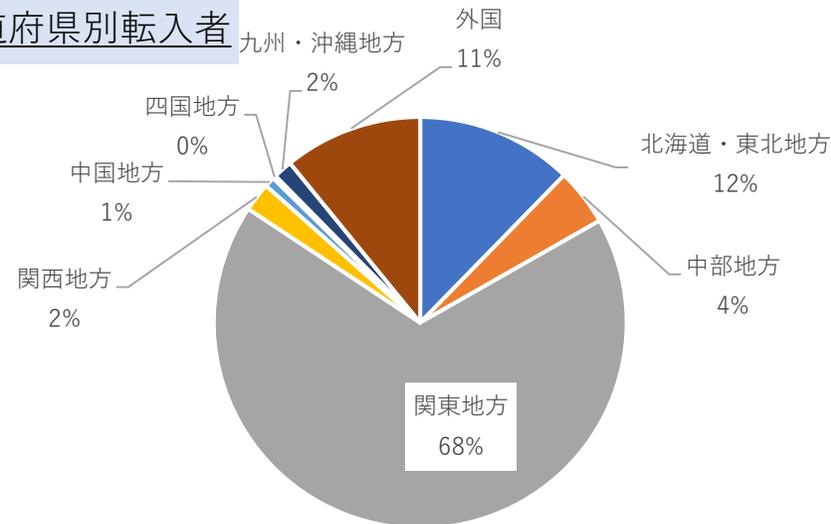
転入超過

年代別転入出



※ふるさと定住課調べ 処理日、移動日の関係で統計データとは差異が生じている場合があります。

都道府県別転入者



- 北海道・東北地方
- 九州・沖縄地方
- 中部地方
- 中国地方
- 関東地方
- 四国地方
- 外国

※参考	人口	男性	女性	世帯数
平成31年4月	25,194	12,498	12,696	10,305
令和2年4月	24,913	12,385	12,528	10,378
令和3年4月	24,679	12,276	12,403	10,458
令和4年4月	24,418	12,164	12,254	10,521
令和5年4月	24,191	12,046	12,145	10,687
令和6年4月	23,912	11,923	11,989	10,747



①背景と目的

新型コロナウイルス感染症の拡大を背景に、働き方に対する意識と行動の変容が見られ、インターネットを活用したテレワークやワーケーションなど新しい働き方への需要が高まり、地方移住への関心も高まっております。

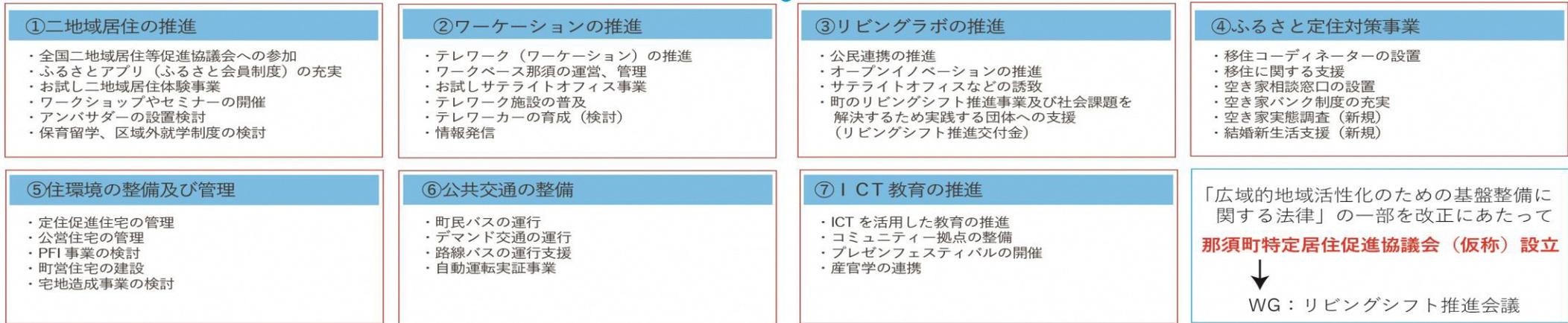
当町では、この機会を逃すことなく、新たな流れを生み出すための施策を展開し、将来的な移住定住・企業誘致につなげるため、リビングシフトを推進いたします。

※那須町におけるリビングシフトの定義は、「都市一極集中」から『地方・分散型社会』への転換、「仕事を中心とした生き方」から『自分の価値観を尊重した新しい「働き方」「暮らし方」「学び方（教育）」への変化といたします。

②アクション

リビングシフト推進関連事業

行動



○外部人材等の積極的活用

・地域力創造アドバイザー制度や地域活性化起業者制度、地域おこし協力隊等を積極的に活用し、プロジェクト推進を図ります。事業推進にあたり、各種補助金や交付金を積極的に活用し、また企業版ふるさと納税も活用いたします。

効果

那須町への企業進出

関係人口及び移住定住人口の増加

新たなビジネスの創出

③目標

那須町の豊富な地域資源を活用し、新たな価値や多様性を発信また推進することで、関係人口の創出（開拓）、多様な世代の誘客、企業人による新たなコミュニティーの形成、地域の活性化を図り、移住定住・企業誘致につなげます。

- ・観光以上定住未満の那須のファンを増やす関係人口創出へ
- ・新たな誘客を図るための町内事業者への機運醸成を図る
- ・サテライトオフィスなど新たな企業誘致を推進
- ・「新たなライフ（ワーク）スタイル」に対応する那須のブランド化

(一社) ナスコンバレー協議会への期待



□那須町から見たナスコンバレー協議会

ナスコンバレー協議会は、多様な主体が集まったオープンイノベーションを創出している（してくれる）組織と捉えている。

・地域活性化・様々な実証事業の連携・住環境問題・教育問題・高齢福祉など様々な分野で連携を図りながら、町の課題解決に向け期待！！

令和4年度

- ・リビングシフト推進交付金創設
- ・ミートアップなどに参加



令和5年度

- ・リビングシフト推進交付金
- ・令和5年度空き家対策モデル事業（2次募集）採択
- ・地域公共交通確保維持改善事業（自動運転実証調査事業）一部採択
- ・旧大沢小学校の廃校活用

令和6年度

- ・リビングシフト推進交付金
- ・デジタル田園都市国家構想交付金テレワークタイプ（高水準）採択
※旧大沢小学校の廃校活用
- ・地域公共交通確保維持改善事業（自動運転実証調査事業）不採択



リビングシフト推進交付金とは：企業版ふるさと納税等を活用し、地域で生じている社会課題を、行政と協力しながら解決する取組を実践しようとする団体に対し、運営するために必要な経費及び事業を実施するための経費の一部を助成

デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生テレワークタイプ） ※単年度補助

事業概要【廃校を活用したリビングラボの整備支援利活用促進事業】

申請者	那須町 (施設利用者：(一社) ナスコンバレー協議会)	R6 採択額	対象事業費49,224千円 (国費32,815千円) *全体事業費67,850千円	
事業計画期間	R6～R8年度	事業タイプ・類型	高水準タイプ (国費2/3)	
目的 (効果)	<p>那須町をフィールドとして、多様な企業の共創による事業創出を目指す民間企業が実施する「廃校を活用したリビングラボの整備」を支援することにより、廃校の利活用モデルの確立と都市部企業等の誘致を図り、移住定住人口の増加および関係人口の創出・拡大につなげていきます。</p> <p>なお、都市部企業等をメインターゲットとしているため、宿泊機能を併設した職住一体施設とすることにより、当該施設の夜間利用や長時間利用を可能とし利便性を向上させるとともに、地域住民に対しては災害時の指定避難所である小学校の生活環境向上を図ります。</p>			
事業概要・ 主な経費	<ul style="list-style-type: none"> ●民間運営のサテライトオフィス整備支援 (旧大沢小学校改修工事) 37,247千円 (内国費24,831千円) 屋外修繕工事 内部修繕工事 電気設備点検工事 給排水設備作業点検 施設備品 Wi-Fi整備 天井エアコン 人件費等 インスタントハウス建設費用 中庭整備費用 ●施設利用促進のためのプロジェクト推進 11,977千円 (内国費7,984千円) イベント運営費 (オンラインイベント、ワークショップの開催等) 人件費 事務費等 	 <p>改修イメージ①</p>	 <p>改修イメージ②</p>	 <p>中庭 インスタントハウス</p>
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ①サテライトオフィス等の施設を利用する企業数6社 (当該年度目標値2社) ②サテライトオフィス等の施設を利用する企業における県外の企業数4社 (当該年度目標値2社) ③サテライトオフィス等の施設を利用者数2,400人*年間延べ人数 (当該年度目標値720人) ④サテライトオフィス等の施設を利用者における県外の利用者数割合60% (当該年度目標値60%) 			



栃木県那須町

那須町ふるさと定住課

リビングシフト推進室

☎0287-72-6955

Mail: livings@town.nasu.lg.jp